様式第１号（第４条関係）

記入例

補助金等交付申請書

　　年　　月　　日

広川町長　氷室　健太郎　様

申請者住所

団体名

代表者名

　　　令和７年度広川町町民提案型協働のまちづくり事業補助金について、補助金の交付を受けたいので広川町補助金等交付規則第４条の規定により、次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 　補助事業等の名称 | 広川町町民提案型協働のまちづくり事業補助金どちらかにチェック（■）を入れてください。 |
| 事業の種類 | ■行政提案型事業□自由提案型事業 |
| 　補助事業等の目的及び内容 | 結婚を希望する独身者に対して出会いの企画を提供する。 |
| 　補助金額 | ９４，０００円 |
| 　補助事業等の施行場所 | 町民交流センター「いこっと」 |
| 　補助事業等の着手・完了年月日(予定) | 令和７年９月１日～令和８年１月３１日 |

添付書類

１　団体概要書（添付資料　規約又は会則、会員名簿等）

２　事業計画書

３　事業収支予算書

４　誓約書

５　その他

様式第１号（第７条関係）

団　体　概　要　書

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 代表者名 |  |
| 団体住所 |  |
| 設立年月（活動開始年月） |  |
| TEL/FAX | TEL/　　　　　　　　　　　FAX/ |
| E-mail | 連絡がとれる担当者の連絡先を記入ください。 |
| 連絡先 | 氏名 |  |
| 住所 |  |
| TEL/FAX |  |
| 団体の活動内容 | ５人以上の団体であることが必要です。 |
| 構成員 | 　　　　　　　　　　　　　　　人 |
| 備考 |  |

※その他の資料として、規約又は会則、会員名簿等を添付すること。

様式第２号（第７条関係）

事 業 計 画 書

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業名 | ○○○○○プロジェクト |
| 団体名 |  |
| 解決する地域課題 | 町内で仕事している人は、農業に従事したり、工業団地にある工場等に勤務したりしている。その多くは同性の職場が多く、出会いの機会がない。そういう人たちを対象に、共通の趣味を通して、出会いの機会を提供するもの。 |
| 補助事業の目的 | 結婚願望はあるが出会う機会がなく、異性と話すのが苦手という人を対象に、動物好きという同じ趣味を持った人たちが集まる場を提供することで、出会いの機会をつくる。参加者は、共通のテーマを話すことでコミュニケーションをとりやすくなり、その人の性格や人間性に触れる機会をつくることで、効果的にマッチングを行うもの。 |
| 補助事業の目標及び成果指標 | 参加者のうち３割をマッチングできるようにする。結婚を希望する独身者に出会いの機会を提供することで、異性の友だちから恋人に発展できるようになる。 |
| 補助事業の具体的内容 | 結婚願望はあるのに、婚活パーティーに参加してもなかなかうまくいかないという参加者に婚活を行う上でのコツを伝えた後、1対1トークを行う。その後、動物という切り口から話を展開し、実際に動物と触れ合うことで参加者の距離を縮める。今回は、話す機会、交流を深めることで、印象でマッチングするのではなく、お互いの性格を探りながらマッチングすることで、発展するような出会いのきっかけづくりを行う。【当日のスケジュール案】11:00　婚活セミナー11:30　1対1トーク12:10　ランチ、フリータイム　13:30　動物と触れ合う14:00　1対1トーク15:00　マッチング15:15　終了 |
| 補助事業全体の年間スケジュール（実施内容別に記載すること） | 年月日 | 活動名 | 内容（具体的に） |
| 〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日〇月×日 | 企画調整広報広報開始参加受付打合せ募集締め切り参加者決定イベント実施実績報告書作成 | 事業の企画を行う関係機関との調整を行うチラシ作成チラシの配布や関係機関への広報協力依頼を行う当日のスケジュール等打合せ応募者多数の場合は選考する |
| 補助事業の実施体制及び役割分担 | 役割・担当 | 氏名 | 団体内の役職等 |
| 企画、書類作成等 | 〇〇〇〇 | 代表 |
| 広報 | 〇〇〇〇 | 会員 |
| 事業実施 | 〇〇〇〇、×××× | 会員・ボランティア |
| 会計事務 | 〇〇〇〇 | 会計担当 |
| 補助事業実施にあたって発揮できる団体の専門性、外部の専門家や連携する組織 |
| ・広報を行うにあたって、●●市が運営している婚活サイトへの掲載や民間の広告会社の協力を得る。・ペットサロンや動物愛護団体などに協力を得る。 |
| 補助事業終了後の事業展開 | 補助事業終了後、補助事業で得た成果を基にして、団体の活動をどのように展開していくのか、現段階での想定を記載すること。 |
| 初めて婚活イベントを行うので、集客の仕方やイベント運営など、試験的に行う。事業実施後はふりかえりを行い、事業修正しながら、単発的なイベントではなく、継続的に出会いのサポートができるように展開していきたい。 |

様式第３号（第７条関係）

令和７年度　事業収支予算書

収　入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　目 | 金　　額 | 積　算　内　訳 |
| 参加費 | 60,000 | 3,000円×20人 |
| 町補助金 | 94,000 |  |
| 団体負担 | 11,000 |  |
| 計 | 165,000 | 具体的な内訳を記入すること |

支　出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　目 | 金　　額 | 積　算　内　訳 |
| 補助対象経費 | 講師謝金 | 60,000 | 30,000円×2回 |
| 講師旅費 | 10,000 | 5,000円×2回 |
| 会場使用料 | 5,000 | 2,500円×2回 |
| 印刷費 | 5,000 | チラシ印刷6,000部 |
| 材料費 | 50,600 |  |
| 保険料 | 6,000 | 150円×20人×2回 |
|  |  |  |
| 小　計（①） | 136,600 |  |
| 補助対象外経費 | 飲食費 | 28,400 | 弁当550円×20個×2回お茶160円×20本×2回 |
|  |  |  |
| 小　計（②） | 28,400 |  |
| 合計（①+②） | 165,000事業実施による収入は事業に要した経費から控除 |  |

※ 上記の場合、

収入を控除した額（総事業費165,000円－参加費60,000円＝105,000円）×補助率90％

＝94,500円　1,000円未満の単数は切り捨てなので、補助決定額は94,000円

様式第３号（第７条関係）

令和７年度　事業収支決算書

収　入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　目 | 金　　額 | 積　算　内　訳 |
| 参加費 | 60,000 | 3,000円×20人 |
| 町補助金 | 111,000 |  |
| 団体負担 | 12,800 |  |
| 計 | 183,800 | 具体的な内訳を記入すること |

支　出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費　　目 | 金　　額 | 積　算　内　訳 |
| 補助対象経費 | 講師謝金 | 60,000 | 30,000円×2回 |
| 講師旅費 | 10,000 | 5,000円×2回 |
| 会場使用料 | 5,000 | 2,500円×2回 |
| 印刷費設立して１年以上活動している団体は、２分の１以内の額が補助対象（備品費） | 5,000 | チラシ印刷6,000部 |
| 材料費 | 25,000 |  |
| 保険料 | 6,000 | 150円×20人×2回 |
| 備品費※ | 22,200 | 椅子2,000円×20脚(1/2補助)記録用SDカード4,400円(1/2補助) |
| 小　計（①） | 133,200 |  |
| 補助対象外経費 | 飲食費 | 28,400 | 弁当550円×20個×2回お茶160円×20本×2回 |
| 備品費※ | 22,200 | 椅子2,000円×20脚(1/2補助)記録用SDカード4,400円(1/2補助) |
| 小　計（②） | 50,600 |  |
| 合計（①+②） | 183,800事業実施による収入は事業に要した経費から控除 |  |

※ 上記の場合、

収入を控除した額（総事業費183,800円－参加費60,000円＝123,800円）×補助率90％

＝111,420円　1,000円未満の単数は切り捨てなので、補助決定額は111,000円

様式第４号（第７条関係）

誓　約　書

広川町長　殿

広川町町民提案型協働のまちづくり事業補助金の交付に当たり、以下のことを誓約いたします。

１　町から他の補助金等の交付を受けていないこと。

２　広川町暴力団排除条例第２条１項に規定する暴力団員等でないこと。

３　町税の滞納その他、法令違反をしていないこと。

４　参加者の募集及び事業の運営において、参加者の人権に配慮すること。

５　イベント参加者間のトラブルについては、当事者間での解決を原則とする旨をイベント参加者に説明し、自己責任において対応する条件を付すこと。

６　参加者へ十分に注意を促してもトラブルが発生し、主催者に相談があった場合には、専門機関への相談を促すなど誠意ある対応を行うこと。

７　参加者等の個人情報は、氏名・メールアドレス・電話番号・住所・性別・職業等、当該事業実施に必要となる情報のみを収集することとし、思想、信条又は信教に関する個人情報及び社会的差別原因となるおそれのある個人情報は収集しないこと。

８　参加者等の個人情報は厳重に管理することとし、本人の承諾を得ずに他の目的に使用しないこと。

　　年　　　月　　　日

申請者の氏名（法人その他の団体にあっては、名称及び代表者名）

　印

（電話　　　　－　　　－　　　　）